

4年間の学修の進み方

1年次 専門科目では、4つの専門領域において、看護学の概論を学びます。5・6月には、看護の現場を体験する「看護学概論学外演習」があります。1年次後半からは看護方法を学びます。血圧測定などの看護技術の演習も始まります。専門関連科目、教養基礎科目は1年次から必修で学びます。

2年次 専門科目では、各看護専門領域の看護方法を学びます。2年次までに、専門関連科目の全てを学びます。2年次後半では、岐阜県について考える教養科目を学びます。

3年次 4月より、領域別実習があります。1・2年次の学修を基に、看護の対象者の方々に、看護を実践します。領域別実習後の11月後半からは、自分に必要な学問を選択する教養選択科目が多く開講されます。

4年次 専門科目では、卒業研究と統合科目(看護学統合演習)に取り組みます。卒業研究は、4つの専門領域のうち、ひとつを選択します。統合科目は、卒業研究と並行して取り組みます。週のうち2〜3日は、教養科目の授業があります。

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
専門科目	地域基礎看護学	地域基礎看護学概論	地域基礎看護方法 看護過程の展開方法 日常生活を支える基本技術 地域を基盤として展開する看護援助の基本 精神面の健康を支える看護	治療に伴う援助技術 訪問看護の方法 地区活動の展開方法 精神面の健康問題をもつ人への看護	地域保健医療福祉対策の 看護 中で機能する	地域基礎看護学実習			
	機能看護学	機能看護学概論		機能看護方法 看護情報とマネジメント	キャリアマネジメント 看護情報演習		機能看護方法 組織とマネジメント	卒業研究 I (看護領域を選択)	卒業研究 II (卒業研究 I と同じ看護領域)
	育成期看護学	育成期看護学概論	育成期看護方法 父性母性の発達と健康を支える看護 小児の成長発達を支える看護 育成期看護技術演習 1	育成期保健医療福祉活動の中で機能する看護 出生にかかわる看護 健康問題をもつ小児の看護 1	育成期保健活動の中で 健康問題をもつ小児の 育成期看護技術演習 2	機能する看護 看護 2	育成期看護学実習		
	成熟期看護学	成熟期看護学概論	成熟期看護方法 成熟期保健医療福祉活動の中で機能する看護 成熟期保健活動の中で機能する看護	成熟期の健康問題と看護 老年期生活援助看護方法	認知症・寝たきり高齢者 成熟期看護学演習 成熟期看護技術演習	看護方法	成熟期看護学実習	統合科目：看護学統合演習	機能看護方法 (選択) 包括的マネジメント
			看護学概論学外演習						
				養護教諭一種免許取得の場合	教育学概論	教職概説 (教育課程の 編成の方法を含む) 道徳・特別活動及び総合 時間の理論と方法	意義及び 的な学習の		
						助産師国家試験受験資格取得の場合	助産学概論 助産方法 助産方法演習	助産実習	
							養護概説 1・2 教育の方法 生徒指導論 教育相談と カウンセリング 特別支援教育論		教職実践演習 (養護教諭)
専門関連科目	福祉学	社会福祉学概論	社会保障制度論	日本国憲法 (法と人権)	地方行政論				
	保健学	保健学概論	環境保健学	疫学方法論	健康管理論				
	人体・治療学	人体の物質交換システム 人間の環境応答システム	自己保存・種族保存システム	治療学概論					
	生活学		現代家族論 / 生涯発達論	倫理学 / 食生活論					
教養科目	教養基礎科目	生涯体育		生涯体育実技 I・II					
		情報と人間	情報処理演習						
			日本語表現						
		英語 I (講読・記述)	英語 II (講読・記述)	英語 III (講読・記述)	英語 IV (講読・記述) / 英語 V (基礎会話)		英語 VI (応用会話)	英語 VII (総合英語)	英語 VIII (総合英語)
教養選択科目				岐阜の自然 岐阜の暮らしと経済 岐阜の文化		コミュニケーション論 ジェンダー論	人間の歴史 / 認識と表現 AI と人間 / 文学と人間		
						都市と生活 住まい・地域・都市 街道と生活	日本の歴史と文化 生活と経済 経営と人間	日本の自然と森林 日本の思想と社会	
		世界の文化と言葉 I (中国)・II (韓国)・III (スペイン) グローバル市民社会と SDGs				人間生活と芸術 I (総合芸術)・II (音楽) 地球環境論 / 科学史 生活用品の化学		世界の経済 現代社会と哲学 / 人間生活と宗教 アジア文化論 / 英米文学論	
							森林文化体験セミナー / 異文化体験セミナー ボランティアワークセミナー		